

過去に GICU に入室した経験のある患者さんならびにご家族の方へ

GICU では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	集中治療室に緊急入室する気管切開患者の患者背景と MRSA(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌)保菌に関する調査
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理 責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(担当科)看護学部(基礎看護学)(職名)助教 (氏名)板津 良
試料・情報の利用目的 及び利用方法	〔利用目的〕 ICU における感染対策の質向上を目的としています。 〔対象となる患者さん〕 2019 年 11 月 1 日～2022 年 2 月 28 日の期間に、当院 GICU に緊急入室し、入室時に気管切開を有した患者さん。 〔研究期間〕 研究実施承認日 ~ 2024 年 3 月 31 日 〔利用方法〕 対象の患者さんの電子カルテを参照し、年齢、性別、基礎疾患、お薬、治療、感染に関わる検査の結果、入院前の状況などの情報を収集します。収集した情報を解析し、GICU へ緊急で入室する気管切開を有する患者さんの治療や看護の特徴から、MRSA の拡大予防策を考察します。 本研究の計画書及び研究方法は、本研究の独自性が保持できる範囲で閲覧していただくことができます。ご希望時は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
利用又は提供する試料・情報の項目	情報：年齢、性別、疾患、MRSA 検出に関する情報、GICU における治療に関する情報など
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	【非該当】
提供する試料・情報の取得の方法	【非該当】
提供する試料・情報	【非該当】

を用いる研究に係る 研究機関名・研究責 任者名	
利用する者の範囲	【非該当】
試料・情報の利用又 は提供を希望しない 場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2023年10月31日までに電話もしくは郵送により下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学看護学部 基礎看護学 担当者:(職名)助教 (氏名)板津 良 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 13369)